

## 独立行政法人水産大学校教育職員（食品科学科）公募要領

1. 職名・人員：助 教 1名（任期の定めのない常勤職員、63歳定年）
2. 所 属：食品科学科 食品機能学講座
3. 専門分野：農学－農芸化学、農学－水圏応用科学、複合領域－生活科学
4. 主な担当授業科目：  
生物化学実験、化学実験、分析化学実験、機器分析実験、食品製造学実習Ⅱ、食品官能検査実習、リメディアル教育（化学）などのうち、いくつかを担当して頂きます。
5. 応募条件：
  - (1) 博士の学位を有すること（平成28年3月31日までに博士号取得見込者を含む）。
  - (2) 学科の教育研究活動に熱意を持って取り組むとともに、学会活動、社会貢献等の対外的活動にも取り組めること。
  - (3) 心身ともに健全であること。
  - (4) GC/MSやHPLCなどの分析機器を使用して水産食品の機能に関わる教育及び研究ができる方。
6. 採用予定日：平成28年4月1日
7. 提出書類：
  - (1) 履歴書（市販用紙使用。写真を貼付。メールアドレス並びに自宅又は携帯電話番号を記載） 1部
  - (2) 学位証明書（学位記コピー可） 1部
  - (3) 研究業績目録（著書、原著論文、総説、その他に分け新しい順に記載） 1部
  - (4) 主要な学術論文・著書（3件）の別刷り（重要な順に順位をつけたもの、コピー可） 各1部
  - (5) これまでの競争的資金の獲得状況（代表と分担を分けて記載） 1部
  - (6) これまでの研究内容の解説及び今後の研究に関する抱負（1,600字以内、A4用紙） 1部
  - (7) 教育に関する実績、及び今後の抱負（1,600字以内、A4用紙） 1部
  - (8) 推薦書、又は推薦をいただける方の氏名及び連絡先（可能であれば） 1部
8. 応募締切：平成28年1月22日（金）必着
9. 選考方法：書類審査による選考のほか、必要により面接を実施することがあります。  
(注) 面接の日時や内容等については直接本人に通知しますが、面接に係る費用は応募者の負担とします。
10. 応募書類の提出先：  
水産大学校総務部庶務課人事係長 飯田満仁  
〒759-6595 下関市永田本町二丁目7番1号  
(注) 封筒表面に「食品科学科教員応募（助教）」と朱書きし、簡易書留郵便で送付して下さい。
11. 問合せ先：水産大学校 食品科学科長代理 宮崎泰幸  
TEL 083(286)5111 内線508 E-mail : taiko@fish-u.ac.jp
12. その他
  - (1) 本校は平成28年4月より水産総合研究センターと統合し、「国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産大学校」になります。職員の労働条件及び待遇等は、水産大学校職員就業規則、同給与規程等によります。詳細についてはお問い合わせ下さい。
  - (2) 本校の教育職員の教育・研究業績は、大学評価・学位授与機構の教員資格審査の対象となっています。また、J A B E E（日本技術者教育認定機構）の審査も受けることとなります。
  - (3) 後日、健康診断書の提出をお願いすることがあります。
  - (4) 本校及び学科の詳細についてはホームページ(<http://www.fish-u.ac.jp/>並びに<http://www.fish-u.ac.jp/food/>)をご参照下さい。
  - (5) 選考結果は、平成28年2月19日（金）までにお知らせします。
  - (6) 応募書類は原則として返却いたしません。選考終了後は、本校が責任をもって破棄します。なお、応募書類の返却を希望される場合は、書類提出時に書面により申し出て下さい。
  - (7) 提出して頂いた書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
  - (8) 本校は男女共同参画を推進していますので、女性の積極的な応募を期待しています。